



Sabae Rotary Club

RI 第2650地区 2016-2017年度 鯖江ロータリークラブ



国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

RI第2650地区のスローガン

夢を語り、現在を刷新
Review From the future and Renew



鯖江ロータリークラブ会長方針
老壮青 今、日々を大切に
「感謝で繋ぐ」その為に…
会長 田村 康夫

第2798回
4/14(金)

4月第2例会

点鐘:12:30

テーマ 「企業成長とM&Aの活用」
経営コンサルタント
卓話 森山 明 様

第2799回
4/21(金)

4月第3例会

点鐘:12:30

テーマ 「歴史経路で学ぶ地域の経済と企業経営」
福井県立大学地域経済研究所 教授
卓話 南保 勝 様

第2800回
4/28(金)

4月第4例会

点鐘:12:30

テーマ 「リオオリンピックの裏側」(予定)
福井新聞社編集局内運動部副部長
卓話 佐々木 紀光 様

4つのテスト

出席率61.2%

4/14(金)
第2798回
例会報告

鯖江商工会議所3階中ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ - タ リ - ソ ン グ
好意と友情の握手タイム
会 長 の 時 間 等
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「日も風も星も」
桑原 重之
副ソングリーダー

好意と友情の握手タイム



ゲストの紹介と会長の時間



田村 康夫 会長
経営コンサルタント 森山 明 様
テーマ「企業成長とM&Aの活用」。
暖かくなり桜が

とても綺麗で、各地で満開になっている。最近の若者は「エア-花見」といって、パソコンやタブレット端末などで楽しんでいるらしいと聞き、時代も変わってきていると感じた。

先般の地区大会前日の勉強会資料に入っていた詩をポーっとして見ていた。「人は自分だけでは自らの存在を証明することはできません。私たちはいつも他者からの応答を通してしか、自らの存在を認識することは出来ないのです」確かに、切磋琢磨の中で、順位までつけられて、そういう事だと思ふ。

「世の中には誰一人として同じ人間はいませんが、違いによって人を隔てるのではなく、違いにこそ、その存在に意義があることを無条件に認め、全ての人々が共に生きていくことを人間としての最大の価値と定め、ロータリーは100年を迎えようとしている」紹介させていただいた。

幹事報告



帰山 明朗 幹事

先日9日の地区大会には多くの会員のご参加をいただき誠にありがとう。地元開催の地区大会は、皆様のおかげで大変実りあるものとなった。重ねてお礼申し上げる。

先日ご案内の通り、来週21日の例会後は今年度三回目、最後の「クラブ協議会」を行う。出席をお願いするのは、役員、各委員会委員長、そして入会三年未満の会員の皆さま。対象の方にはすでに文書でご案内済み。お忙しい中申し訳ないが、どうか、ご予定いただきご出席をよろしくお願ひする。なお、委員長さんをご都合のつかない場合は副委員長さんへの代理出席をご依頼くださるようお願いする。

先週理事会での決定事項の主なものをお伝えする。再来月6月30日(金)は、芦原温泉において最終夜間例会を行うことに決定した。5月以降に、会場、登録料など詳細なご案内を改めてしてまいるが、どうか、今からご予定に入れていただき、多くの会員の皆様にご参加いただけるようお願いする。

福井県内RC例会日

無印:12:30-開始

K:18:30-開始

L:19:00-開始

月曜日	福井東RC(AOSSA)	若狭RC(カガヤまね7-12月おたけくみ屋)	敦賀RC(福井銀行敦賀支店)	金曜日	福井あじさいRC(鯖江バ-ジックバ)
火曜日	福井南RC(福井織協ビル)	水曜日	福井北RC(バ-グランドア-)	木曜日	福井RC(コア-ホテル福井)
	K 福井エニカRC(バ-グランドア-)		K 丸岡RC(丸岡城のまち3エニカ)		L 福井水仙RC(福井パレスホテル)
	勝山RC(勝山市民活動センター)		大野RC(大野商工会議所会館)		武生府中RC(越前たけふ農協会館)
	武生RC(武生商工会館)		鯖江北RC(神明苑)		L 敦賀西RC(ニューサンピア敦賀)
					三国RC(三国観光ホテル)

卓話 経営コンサルタント 森山 明 様

テーマ 「企業成長とM&Aの活用」



卓話者紹介

熊野 正巳 会員

森山明氏をご紹介します。

1949年(昭和24年)越前市生まれ67歳で、小さいころから神童と言われ、

武生高校から大阪大学へ進学され、1973年福井銀行大手町支店に入行、主に企画・資金証券・事務等の本部業務に従事された。自分と同じ支店に1年後入行されたので、先輩後輩の間柄である。

1996年 事務部長

1999年 福井銀行退職 前田工織入社(50歳)
上場準備・M&A・会社再編・業務改善等の業務に従事

2005年 専務取締役

2013年 BBSジャパン代表取締役

2016年 前田工織、BBSジャパンから退社

経営コンサルタント開業、
現在福井キャピタル&コンサルティング

(福井銀行100%子会社)ほか1社の顧問

本日は、M&Aを立ち上げた苦労話や、経営不振の会社を如何に立て直したか等を中心に、貴重なお話をしていただく。



経営コンサルタント

森山 明 様

関与したM&A 8件

内訳 土木・建設資材関係 6社
産業資材関係 1社
ホィール製造販売 1社

- ・取得検討・交渉、取得後の運営の責任者として従事
- ・7件は、親会社の管理部門でのコントロール
- ・7件は、社長として従事 (BBSジャパン)

入り口から出口まで

- ① 取得判断
事業可能性・業績見込み・相乗効果・人的資産・物的資産・リスク
- ② デューデリジェンス(企業価値の適正評価)
- ③ 取得後の会社運営支援
(失敗すると東芝に。名門企業がM&Aで消える。)

期待効果の実現

- ・M&Aは、取得してから始まる。
- ・被M&A企業が、期待した業績を上げなければならない。
- ・特効薬は、ない。どの企業の経営と同じ。
- ・異なるのは、被M&A会社の従業員の気持ち。

M&A企業との融和

勤務していた前田工織株式会社では、M&Aは重要な経営戦略となっている。新たな分野の事業のスピードある展開ができるためである。昨年退職したが、在任中に8件のM&Aの案件に責任者として携わってきた。取得の検討から調査、取得後の当該企業の運用支援まで一貫通費の

仕事である。

M&Aの成否

M&Aの成否は、被企業が期待した業績をあげるかである。業績は、言うまでもなく、従業員が前向きに生き生きと働くかである。しかしながら、彼らの心情は複雑であり、新たな気持ちで業務に邁進するよう指導支援することが必要となる。

従業員の本音

- ・前社長(オーナー)は、我々を置いて、自分だけ金を持って去った。
- ・今後の自分の雇用や仕事に、不安を抱いている。
- ・何事にも懐疑的。
- ・なかなか本音を吐かない。 等である。

実際の支援指導

- ①自分から彼らに近づき相手の目線で話し、胸襟を開くこと。そのため、名前で語りかけることが必要で、まず全員の名前を覚える努力をした。いろんな訴えをとにかく聞く。可能なことはその場で回答する。できない約束はしないことである。
- ②施策を示し、実行を約束し、実現すること。懐疑的になっている彼らに、会社のあるべき姿と方向性を示し、約束したことを実行し、結果を見せることが、新しいオーナーが信頼を獲得する最良の策である。
- ③教育する。親会社の企業理念、組織行動と規範の遵守、仕事の仕方や生き方、基本的知識(民法、財務)等について、研修して理解させる努力をすること。新しいオーナーのことを理解してもらうには、教えること以外にない。対象は全員である。大きなエネルギーを必要とするが、浸透が早い。

まとめ

真摯な態度で、情熱を持って彼らに接することが必要であり、彼らを大切にしますが、甘やかすはしない。これが肝要である。

最後に、M&Aの成否には、マネジメントできる人材の存在が不可欠であり、その能力を持つ人材の育成・確保が絶対要件である。



ここにBOX報告

帰山 明朗	会員	4/9地区大会では大変お世話になりました。森山様の卓話を楽しみに
大橋 良史	会員	卓話を楽しみに
窪田 健一	会員	//地区大会の懇親会ありがとうございました。
熊野 正巳	会員	森山さん先日はありがとうございました。
橋本 政宣	会員	勤続表彰を頂いて

小計 ￥ 10,000

累計 ￥963,000